

滋賀県版

2021・6・15

No. 329

発行者

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟〒 113-0034
東京都文京区湯島 2-4-4

平和と労働センター・全労連会館

滋賀県本部
〒 520-0011
滋賀県大津市南志賀
2丁目4-5
Tel. 077-515-7100

私たちの運動の基本
ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために
一 治安維持法体制の復活に反対する
二 国は戦前の治安維持法が人道に反する悪法であつたことを認める
三 あつたことを認める
国は治安維持法犠牲者に謝罪と賠償をおこなうこと

会員拡大に正面から、大きくとりくもう 同盟は「監視社会・戦時国家」を阻む力

同盟滋賀県本部第33回総会が終わりました。新しい指導部が選出されて、「さらなる前進」への道が開かれました。

2020年度の国賠署名は、個人署名2633筆（目標＝5000筆）、団体署名は43団体（目標＝150団体）でした。コロナ禍のもとでここまで到達した（全国的な署名の到達点は目標の28・6%）のは、支部と会員のみなさんの奮闘によるもので、改めて感謝します。

国賠署名はこの6月から来期の国会請願に向けたとりくみが始まりますが、ぜひ5000筆の目標を達成したいのです。そのために、節ごとの目標を持つて署名を意識的に推進することに心がけま

すが、「署名力」を高めるうえで、会員を増やすことを重視したいと思います。

県同盟は、毎年、会員を増やしてました。しかし会員は307人、近畿ブロックで最低、奈良県の73%の会員数です。

これは、滋賀では会員拡大の可能性が大きくあることを示しているのではないでしょうか。県本部が正面から、大胆に会員拡大にとりくむことが大切ではないでしょうか。

新指導部を先頭に、県、支部の役員会で会員拡大を議論し、会員拡大目標を明確にして、会員拡大活動を前進させましょう。日本を「戦争国家・監視社会」にしないために。

特別編 高等警察文書に見る民権運動

政党運動団体、新聞紙も監視対象

「高等警察二閥スル引継目録」（以下、「高等警察文書」と略）は、滋賀県公文書館に所蔵されているものである。権力側が人民の諸運動をどう見ていたか、一見する価値があると思われるので、紹介する。

1919年の刊行で、治安維持法（1925年制定）の「高等警察文書」は、以前のもの。よく見れば高等警察が「取締まり」の対象とした政党、団体の名簿である。

る事項」で、自由民権運動に始まる滋賀の立憲政友会、憲政会、国民党的歴史が述べられ、各党の国會議員、県会議員の選出状況が記載されていく。

第二は「社説団体に関する事項」。十四の団体があげられているが、これらの団体は選挙ではそれぞれ各政党を推し、「殆ント政社ト同ノ活動ヲ為シタル事アリ」と指摘されている。

が、大正から昭和の初めにかけてアナーキストの間で「リヤク（略奪）」と呼ばれていた企業への「献金要求」行為だったのだろう。

「高等警察文書」は、戦前の日本社会が「監視社会」だったことを示している。そしてその「監視社会」は今も続いている。

同盟滋賀県本部第3回会議が5月22日、大津市内で開かれ、「活動報告と運動方針」を採択、新しい指導部を選出しました。

島田耕県本部会長は開会あいさつで、県同盟の1年の前進をかちとった同盟全員の活動を讃え、さらなる前進を呼びかけました。

「活動報告と運動方針(案)」の提案に立った西田清事務局長は、「安保法制、共謀罪法などで『監視社会』化、『戦時体制』が進行している今、国賠署名、犠牲者顕彰の運動は『戦争国家づくり』を阻止する重要な運動だ」と強調しました。

高田直樹幹事が「従軍慰安婦」の存在すら否定する東近江市議会「決議」などの歴史修正主義との闘いを呼びかけました。

701筆集めたが、若い人たちとどうつながっていくのが課題」と述べました。また「多喜二祭」を今年も開いたと語りました。

奥村信夫・県本部副会長は「運動方針で湖南市支部結成が課題に挙げられた。会員を拡大して支部結成につなげていく」と決意を語り、また久保俊明・高島支部長が「会員の力を集めて支部活動の前進にとりくむ」と決意を述べました。

古谷道代・県本部女性部長は『伊藤千代子・映画化運動』を広い層の方に呼びかけ、成功させよう」と呼びかけました。

討論の集結時に新興吟詠会滋賀県支部のみなさんが登場し、「ああ伊藤千代子追

員を増やすことと、支部幹事会の定期開催の重要性を強調しました。
第33回総会で選出された新役員は次の通りです（○印は新。他は再選）。
会長 島田耕
副会長 奥村信夫／○西田清／橋本健／古谷道代
事務局長 ○袖口延
事務局次長 鈴木勉市
幹事 ○秋野久子／○池田安廣／木越暁／○久保俊明／高田直樹／滝すみ江／
田中哲／檜山秋彦／松尾隆司／森千司穂／寺田登志子／美会計監査内志郎

事項」で、県下の新聞紙は名簿、第五は「要視察人」二十五あるが、〈有保証金新の名簿である。

名簿、第五は「要視察人」の名簿である。

ち一名は神埼郡南五ヶ庄村の
人、他の二名はメキシコ、
満州撫順に住んでいる。要
見察人は「終始尾行観察ノ
報及滋賀日報」で、その他
見込アルモノハ僅ニ近江新
聞も「基礎確実維持方法ノ
報及滋賀日報」で、その他
はいつ発刊するかも知れぬ。

それにこれら新聞編集に
関わる人物の中には「詐
欺窃盜ノ前科者アリ：人格
注意視察ヲ要スルモノ」計
七八名とされている。

ノ批評ノヘキモノ頗ル多
ク、「多數記者中稍ヤ人格
識見アルモノハ僅カニ二三
ニ過キス如上不正輩ニ対シ
次に一朝鮮人外國人ニ關
スル事項」は、各警察署で
視察を行つてゐるが、「排日
思想其ノ他容疑スヘキモノ
一言モレバ二三ならへば。

テハ常ニ厳密ナル注意視察
ヲ要スル」としてゐる。
これはその頃、新聞を「脅迫」の武器として企業にた
が金光教、御嶽教など二十
ヶ所あり、信徒八千四百余

かつては新聞記者がいたことを示す。これをまねたのが、大正から昭和の初めにかけてアーチストの間で「高等警察文書」は、戦前にいるが、天理教も含めて「絶ヘス注意視察ヲ為シツツアリ」とされてゐる。

で「リヤク（略奪）」と呼ばれていた企業への「献金要求」行為だったのだろう。第四は「特別要視察人」の日本社会が「監視社会」だったことを示している。そしてその「監視社会」は今も続いている。

卷之三

完納がかちとれた」と述べ「悼詩」(別項)を吟詠。参加

湖北支部の池田安廣幹事
・事務局員は「国賠署名は
701章集め」が、若く人
員を増やすことを、支部幹
長は、国賠署名活動参加会
議の感動を呼びました。

「金集めがなかなか難しい」と、文部省員を増やすことと、事会の定期開催の重要性を強調しました。

奥村信夫・県本部副会长は「運動方針で湖南市支部結成が課題に挙げられた。」と語りました。新役員は次の通りです
印は新。他は再選。
副会长 島田 耕
奥村信夫／○西

会員を拡大して支部結成につなげていく」と決意を語り、また久保俊明・高島支那長が「会員の力を集めて 事務局長 ○袖口延 古谷道代 田清／橋本健／

支部活動の前進にとりくむ】幹事 ○秋野久子／と決意を述べました。

長は「伊藤千作子・映画化運動」を広い層の方に呼びかけ、成功させようと呼びかけました。

討論の集結時に新興吟詠
会滋賀県支部のみなさんが
登場し、「ああ伊藤千代子追
会計監査 森千司穂／
寺田登志子／美
内志郎

安賀君子紹介と歴史修正主義批判の一書

北部朝鮮人や満人と呼ばれる現地の人다가多かつた)の卒業式では、まず現地人校長が「教育勅語」を詠まされる。ほとんどの文部官は、いわゆる「天皇がいて下さるから、生活ができるといふ事を浸透させる」ためであると教えられているから、校長が少しでも発音を間違えると(校長を)子どもたちの前で殴る。「反抗心を持たせないように、暴力での支配を誇示する」、それが仕事だと思つてゐる。式終了後の宴に呼ばれるることはな

父は、地元の校長が朝鮮語や片仮名でルビが打たれている文章を「チンオモウニコソゴソ…」と読み上げるのを聞き、卒業証書が渡されるまでじいーと見守っていた。式が終わると同時に、大きな部屋の仕切りのドアが開け放たれる。そこには並んだテーブルに山盛りのご馳走、村人総出のお祝い会が開かれる。さながら村祭りであつたといふ。日本の卒業式の涙々の会ではない。

当時、街の人も開拓団の人も「日本の勝利」を信じさせられていたが、父母は「この戦争は、日本が負け終わる」「早く降伏すれば

それだけ犠牲が少なくて済む」。更には、「敗戦後、日本政府が満州に居る人達を本土に引き揚げることはないだろ」と考えていて、意思を同じくする人達と話し合いを重ね、この地に残り「中国人」として、現地の人と交わって暮らして行こう、その為にはこの住宅地を自治・共同体としようと話し合っていた。

敗戦の間際にには、毎日頭上に飛行機の爆音があり、これは「B29」だと脳裏にある。子ども心に、鈍器で骨盤をえぐられる様な空恐ろしい、逃げられない恐怖の中にいた。今も飛行機の音だけでこの思いがよみがえる。上空の爆音が「戦闘機か」と思うと一層穏やかではないらしい。

突然のソ連軍侵攻。日々両親が緊張し、子どもたちの生活も緊張が高まつた。

子どもも今までの様に好き
な時に外を飛び歩くなど出来ない。子どもを見かけた
ソ連兵がその子の家に入り込もうと見張っているから
である。家中の時計に五分遅れ、十分遅れと、故障に見せかけた仕掛けがされ、ライカの写真機はジャガイモの箱の底に隠された。一方子ども達の間では、ソ連兵ごっこ遊び。右手をさして「チエスイ? (時計持つているか?)」、「ニエット! (持っていない。顔を横に振る)」が流行ったそうだ。

された『安賀君子 炎の生涯とその群像』(頒価500円)。著者は戸松喜蔵・元共産党大阪府副委員長。戸松さんの死による中絶のあとを受け、同盟大阪の女性部長で中央女性部長でもある大石喜美恵さんが、まこと「炎」のように生きた安賀君子の闘いの日々を描ききました。

の争議に参加。朝鮮人女性労働者などのオルグに当たります。この争議には滋賀県甲賀町出身の野崎弥八が参加、指導的役割を果たしていました。この冊子にも野崎弥八の活躍が描かれています。

『安賀君子 炎の生涯とその群像』は各支部で扱っています。売り切れの節は県本部まで注文ください。

もう一冊は『歴史の真実と向き合おう 歴史修正主義への反論』（文理閣 頒価1800円）。元京都府立大学長の井口和紀氏と滋賀大名誉教授の近藤学、成瀬龍夫の両氏、そして滋賀民研の山田稔氏の共著です。同

それによれば本書は、第一部で歴史認識の方法、歴史修正主義の問題点を論じ（総論）、第二部で各執筆者が近現代史に関わる論点あるいは争点を取り上げ、そして第三部は執筆者による座談会「日本近現代史の底流を探る」です。

この座談会で参加者が、歴史修正主義者が取り上げている「日本の伝統」は「万世一系の天皇」という偏つた文化だけで、日本の「美しい自然」や「歴史と伝統」、「文化や伝統」は彼らの眼に入つていないと喝破しています。

日本の優れた文化や伝統を、私たちはほんとうに大事にしていきたいものです。

齊天の時代 反戦の魂 労ながる
君時代の狂言者として存す
道拓く男女平等の源
泉雲暗く治政法に懇る
辯を拭い其の生涯の痕を尋る
精を仇する 変節に懼る
退讓の映画 今心根に響く

記録、学んだ経過等を記録するなどをはじめた。本年に上陸後、各地に散らばつた親達は、それぞれが当時の学校にその証明書を持ち込んだので留年することはなかつたのだと、父の自慢話を聞いた。「引き揚げ船」の中でも教室は続いており、「♪海は広いなー♪」を姉たちが歌つてゐるのを「私も学校へ行つたら唄う」としつかり甲板で聞いていた。緑園住宅に「豆腐屋」が残されていたことは、熱い豆乳をもらつて口中を火寄せたことがあるので覚えてゐる。ニワトリを小屋でなく大きな樹の周りに金網を張つてたくさん飼つていた近所の大人達が寄り合つて鶏がつぶされてご馳走にする。とりわけ父の鶏さぼは見事だった。ニワトリは夜間にキツネなどに襲われないように樹の上で眠るだけです。

だ。段ボールからヒヨコが
出された。何十羽ものヒヨ
コがピヨピヨピヨと私の周り
を取り囲んだ。逃げようと片足を上げたら下ろせない、誰も助けてくれない、次の瞬間あのふわふわのヒヨコ達の上に仰向けに倒れた。その後の記憶がない。
現地人の男の子が、「ボーミーマントー（饅頭）タータースクイヨ（たくさん渴かいよ）」と売りに来た。シ
需品の石炭も、それまで現地の人との付き合いをして事にして來たから「Kさ
家には持つてきてやる」、言つてくれ、この満人部族の人達は、満州ならでは遊びを兄たちに教えてくれ親戚付き合いの様になついたという。

いよいよ本土への引き上げの日が決まった。敗戦年の夏、赤十字社の計らいで、本土への引き揚げがし

まつた。「今日は（7月14日）
パリ祭の日、幸先が良い」
と母は言った。

新京を経つ日の朝、親か
ら「もうここへは帰つて来
ないんだよ」と言われたが、
母の手作りの大事な人形を
「今度帰つてきたら遊ぶね」
とリュックに入れるのが可
哀そで入れなかつた。も
う取返しがつかないと分か
つて、一人で取りに帰れな
いのかと何度も思つた。引
き揚げ時の持ち物には制限
があり「自分が持ち運べる
範囲」「写真は場所が特定で
きないもの」とあり、写真
も極僅かである。「防空壕」
の写真がある。子どもの座
れる高さと、数人が入れる
広さがあり、ろうそくを立
てる窪みが掘られていた。
写真是「S 19年秋」と記さ
れ、姉妹は余所行きのフエ
ルトの帽子、温かそうなオ
ーバーを着て、皆笑顔で座
っています。

口唱む讃へな「かし革命歌
彼の日の希い 淡く漂う」

彼の日の希い 淡く漂う「

高田直樹

926) は朝鮮人ではありませんが、彼女の墓は韓國

慶尚北道聞慶にあります。

ささかの動搖もなく天皇有
害論、弱小民族解放、韓國

を始終如一に主張した。死

「歳を叫んだ」と刻まれています。

2018年には独立運動に功績のあつた人物として

ます。日本人でこの建国勲章を受章したのは多くの朝

鮑人独立運動家を弁護した
布施辰治弁護士（2004
年受賞）と金子文子の二人
だけです。

自死しますが、獄中で書いた原稿用紙7百枚に及ぶ手記「何が私をこうさせたか」と二百首の短歌を残しています。公判調書とあわせ、「金子文子わたくしはわたし自身を生きる（増補新版）」（2013年梨の木舎）に全文掲載されています。

でこの粗雑な記録の筆を
く。私の愛する凡てのもの
の上に祝福あれ！」

ふとそそらるる
名へのあこがれ

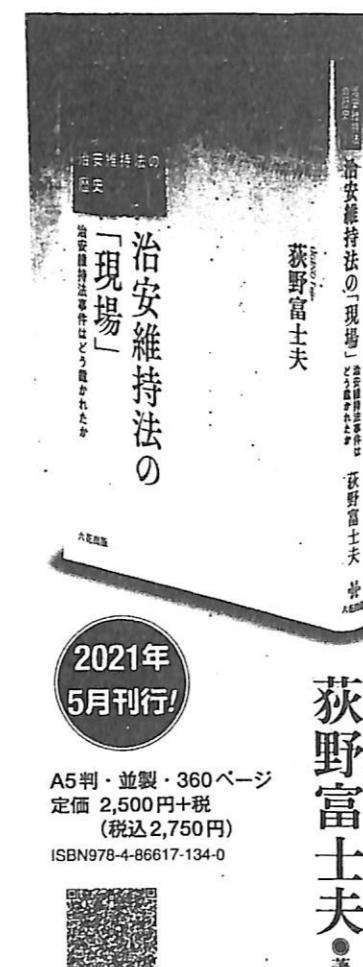
金子文子は1903年に横浜で生まれ、不遇の幼年時代を送ります。手記を読むと生まれたその時から彼女の闘いは始まっています。父には虐待され、母からは十分な保護を受けられず、籍にも入れてもらえずに正式に学校にも行くことはできませんでした。そのことでどれほど幼い文子が傷つけられたか、くり返し綴られています。

す。一九七三年に初版が出了千田夏光さんのノンフィクション『従軍慰安婦』（双葉社）から一般化したとされています。一九八四年の講談社文庫版が手元にあります。本文では「慰安婦」を主に用いており、タイトルを「従軍慰安婦」とした趣旨については特に説明は無さそうです。ちなみに千田さんは一九七五年に『従軍看護婦』という本も上梓しています。「従軍看護婦」は正式名称ではなかつたようですが、戦前から広く使われていた用語です。

日本軍「慰安婦」問題は、一九九一年八月の金学順さんの名乗り出により、急速に運動や研究が本格化しました。学術的な研究を当時から牽引している吉見義明さんが一九九二年に刊行した資料集は『従軍慰安婦資料集』（大月書店）、一九九

が検索した時にたどり着く情報が片寄りすぎてしまい、深刻な問題だと思いました。

「従軍慰安婦」呼称は不適切だと主張する人に出会つたら、真顔で「心から贊成します。私も同意見です。やはり、グローバル・スタンダードにあわせて日本軍性奴隸制が適切ですね？」と言いたいです。



「シリーズ 治安維持法の歴史」刊行が始まりました

第1巻 治安維持法の現場

定価 2750円

荻野富士夫 著

2021年
5月刊行!

A5判・並製・360ページ
定価 2,500円+税
(税込2,750円)
ISBN978-4-86617-134-0



参考サイト

Fight for Justice 日本軍「慰安婦」－忘却への抵抗・未来の責任
(<https://fightforjustice.info/>)

同盟県本部で扱っています。同盟会員に限り2000円でお預けします

五年に刊行した新書は『従軍慰安婦』（岩波書店）と、「従軍慰安婦」が「—」無しで用いられていました。

一九九三年八月の河野談話でも「いわゆる従軍慰安婦問題」と述べられており、「従軍慰安婦」の用語を敵視する歴史修正主義者たちの攻撃的となっています。

しかし一九九〇年代以後、運動や研究が進む中で、「従軍慰安婦」という用語については、歴史修正主義者は全く違う観点で適切ではないとする考え方があつてきました。「従軍」が自発性を示唆することや、「慰安」という当時の用語がそもそも欺瞞であるからです。

それで、「従軍」という言葉を避け、主体をはつきりさせるために「日本軍」を付けて、「—付きで日本軍「慰安婦」とすることが多くなりました。

一方で、「(性) 奴隸制」という概念は、国際法上はれっきとした概念だとして、被害当事者の中には「性奴隸」と呼ばれることがあります。「日本軍性奴隸制」の用語が日本軍「慰安婦」の用語に置き換わっていません。「慰安婦」という欺瞞的な呼称が用いられたこ

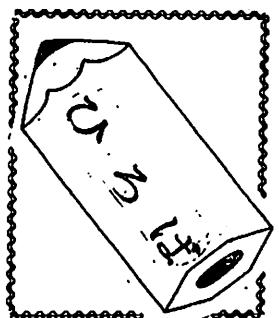
さらに日本軍「慰安婦」を全国紙がどう報じている用語も広がっていきました。日本政府は「慰安婦」制度が「性奴隸制」と言われるに対し、国連の人権関連の会議等など猛反発しているが、その態度がむしろ日本の評価を貶めています。

一方で、「(性) 奴隸制」「慰安婦表記」「従軍」の使用は避けるべきだ」という社説を出していました(五月一日)。産経新聞は火付け役のように記事を量産しています。検索エンジンで「従軍慰安婦 用語」と検索すると、上位に出て来るのは産経新聞など歴史修正主義側の記事ばかりで、これではありません。読売新聞は軍慰安婦 用語と検索すると、上位に出て来るのは軍慰安婦 用語と検索するだけでした。読売新聞は毎日新聞は全く記事が見当たらず、朝日新聞は答弁書の閣議決定と文科大臣の答弁を受けて各一回短信がありました。

それにもしても、この問題が国連など国際社会で注目されていくなかで、これは軍事的な性奴隸制に他ならず、人道に対する罪であると認識されるようになります。

められない。

母親運動をしていなければ真実が見えず、教えてくれる仲間とも出会えなかつただろう。私にとつては子育ても、仲間づくりも母親運動が基本である。大会の度に周りを見渡し次に繋げていける人を探すが、今は難しい。もう少し頑張ろう。



母親運動と私

西川 喜代子

(草津市・会員)

救援会、国賠という言葉を聞くようになったのは母

親運動をするようになつてからだ。日本母親大会、県

大会に参加すると必ず不当

に逮捕され無実を訴えてい

る仲間を見る。意識に署名

はしていたが最近は幾つかの冤罪事件がテレビで報道

され、無実を勝ち取つていい

る。並々ならぬ支援者、弁

護士さんの力を感じる。そ

して希望が湧いてくる。長い闘いではあるが誰にも止

められない。

母親運動をしていなければ

残念だ。大阪府大東市議を

7期にわたって務め、おお

ただろう。私にとつては子

育ても、仲間づくりも母親

運動が基本である。大会の

度に周りを見渡し次に繋げ

ていける人を探すが、今は

難しい。もう少し頑張ろう。

務局長がコロナ感染症で死去した。74歳だった。実際に受けられることなく、塩田さんの供養残念だ。大阪府大東市議を7期にわたって務め、おおらかで包容力のあつた塩田さんは、同盟近畿ブロックのまとめ役だった。

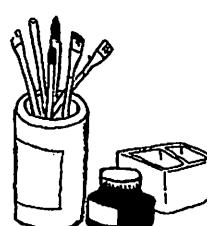
その塩田さんはPCR検査も、入院手続きもまともに受けられず、自宅待機を

強引られて死去したという。大阪維新に殺されたようなものだ。自民・公明政治を補強する維新は許せない。

もうじき総選挙だ。市民も大会に参加すると必ず不当に逮捕され無実を訴えていたが最近は幾つかの冤罪事件がテレビで報道され、無実を勝ち取つていい

る。並々ならぬ支援者、弁護士さんの力を感じる。そして希望が湧いてくる。長い闘いではあるが誰にも止

と野党の共闘を広げ、強めて、野党連合政権の道を開くことが、塩田さんの供養になる。がんばりたい。



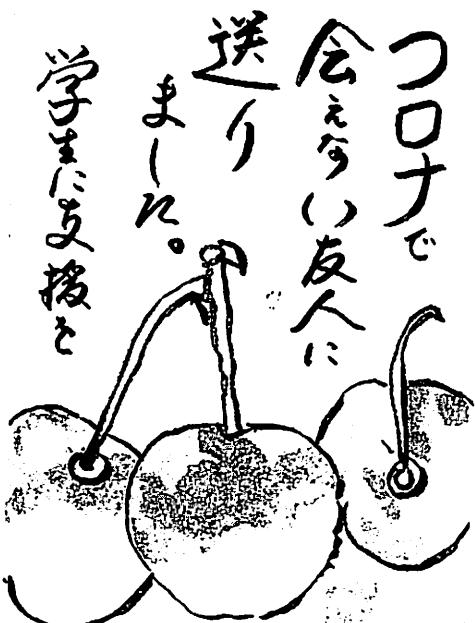
「ひろば」への投稿大募集

「ひろば」会員交流の場です。「ひろば」が2頁になると3頁になると、おおいに結構です。

会員の近況報告、エッセイ、絵手紙、詩、短歌、俳

句、川柳をお待ちしています。どうぞこぞつて投稿ください。編集部に、あるいは支部に原稿を届けてください。

『不屈』滋賀県版を、みんなでつくりあげましょう。



大津支部 畠山沙智子